



認知症介護イノベーション
コンソシアム
CHIBA

研究開発委員会 年度活動報告と次年度計画

千葉大学 兪文偉

委員会メンバー (敬称略)

委員長 兪 文偉 (千葉大学フロンティア医工学センター)

委員 萱沼 伸行、日上 忍 (アサヒ)

委員 押之見 章彦、永井 靖浩 (ナカヨ)

委員 松戸 圭子 (アトリエPOSY)

委員 新保 隆義 (Comfort-zone)

委員 伊澤 龍太、橋村さおり (リードエンジニアリング)

委員 雨宮 歩 (千葉大学看護学研究院)

委員 植野 彰規 (東京電機大学、一年間活動停止)

委員 杉本 博史 (キーリンクス)

委員 松下 光次郎 (岐阜大学工学部)

委員 阿部 将之 (七夢 介護施設グループ)

委員 中山 誠健 (千葉大学予防医学センター)

オブザーバ 小粥 将直 (D&Pメディア)

令和5年度ご入会

2024月2月委員会参加

目次

- 本委員会の活動方針と当初年度活動計画
- 活動状況
 - ✓ 定例会
 - ✓ 既存研究の推進・研究企画及び予算獲得支援
 - ✓ 社会連携
- 検討事項
- 次年度年度計画

研究開発の方向性： NPO法人の目的の実現に資する

この法人は、認知症の人に対する「自立尊重」「過不足なく、個々にあった看護と介護」を大原則に、認知症の人の家族や介護者の負担を軽減するとともに、認知症の人の気持ち(意思)を汲んだアシスティブテクノロジーのあり方を検討しながら、認知症の人の自律と自立に向けた千葉発イノベティブで新しい介護モデルを確立し、日本全国さらには世界に向けて社会実装を進めていくことを目的とする。

研究開発委員会の当初活動計画

| 活動目的 | 協力委員会 | 活動内容 | 方法 | 備考 |
|---------------|------------|-----------------------------|-----------------|----------------------------------|
| 技術の研究と提案 | 基礎調査委員会 | 研究開発、会員間の技術情報交流 | 会員定期技術情報交換会 | 毎月 (定例日程調整中) |
| | | 会員の研究現状の把握パッケージ化 | 研究マップ構築 | 通年 (リビングラボ企画) |
| | | 技術シーズを総合する介護技術ショールーム構想の活動促進 | 構想実現するため活動促進、支援 | 通年 1-2件 |
| 競争的資金の獲得 | | 企画、提案書作成の支援 | 個別、あるいは法人として | 数件 |
| 介護現場での技術実証 | 基礎調査委員会 | 技術の開発と現場検証 | 国内外との協力 | 不定期 |
| 研究成果の発信と製品化支援 | ビジネス、活動委員会 | 研究情報（基礎研究、応用技術、技術評価など）の発信 | イベント参加情報交換会 | 科学フェスター 1回（3月或いは4月、法人内外シーズ紹介） |
| | 運営委員会 | 知的財産の利用に関する会員間の調整 | | 不定期 |

活動状況-1: 定例会

目的：法人内外、国内外研究開発関連の情報交換
研究協力可能性の探索、研究開発企画
新規会員の募集

内容：

- これまでの研究活動の説明・報告・議論
- 研究開発現状の紹介
 - ✓ 会員による技術紹介（新規加入会員も含む）
 - ✓ 加入意欲のある研究者、企業の技術紹介
- 国内外研究協力者による技術紹介・議論

定例会関連

- 定例委員会開催日程（第4月曜15:30-、西千葉キャンパス）
 - ✓ 第一回9/6日（水）
 - 台湾雲林科技大との研究開発交流会
 - ✓ 第二回10/23日（月）
 - ✓ 第三回11/27日（月）
 - ✓ 第四回12/25日（月）
 - ✓ 第五回1/29日（月）
 - 於Blue Cafe →
 - ✓ 第六回2/19日（月）
 - ✓ 第七回3/25日（月）
 - 合同委員会



定例会の内容

技術紹介と検討

- 会員（敬称略）：
 - ✓ 阿部（ななゆめの里）：介護施設におけるリハビリテーション
 - ✓ 伊澤、他（リードエンジニアリング社）：e薬カレン
 - ✓ 兪（千葉大）：介護支援技術
 - ✓ 小粥（D&Pメディア）：弱視者の支援
- 会員以外（敬称略）：
 - ✓ Hsueh（台湾雲林科技大）：
リビングラボの設立、運営、展開
研究開発交流
 - ✓ 榊原（プーマスターなど）：排泄支援



応募できる競争的資金、民間財団補助金の紹介

活動状況-2: 予算獲得支援活動

- **コンソが強く関わっている予算申請**

- ✓ 中国科技部日中共同研究（日本担当機構：JICA）の申請済み、審査中
 - 中国側：上海交通大学 医療ロボット研究院 Prof. Xieらのチーム
 - 日本側：IMedix、千葉大、アトリエPOSY ...

- **関連テーマで複数コンソメンバーが関連する予算申請**

- ✓ 科学研究費（地域医療用画像診断装置関連、審査中）
- ✓ 国際共同研究費（回想セラピー、審査中）
- ✓ 科学研究費（嚥下関係、不採択）
- ✓ 科学研究費（慢性疼痛緩和関係、不採択）

活動状況-2: 研究推進、企画

• 既存研究の推進

- ✓ 排泄予測研究の多角的アプローチの推進（コンソ内外）
- ✓ 認知症リハビリテーションの支援（アトリエPOSY、ななゆめの里、コンソ外）
- ✓ 回想セラピーの共同研究（雲林科技大、ななゆめの里）
- ✓ 認知症早期発見にも応用できる地域医療用画像診断装置（コンソ内外）
- ✓ カテーテル自己抜去検知（iMedix）
- ✓ ...

• 研究企画

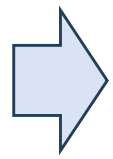
- ✓ 排尿予測用センサの共同研究（コンソ会員）
- ✓ 排便介護支援の共同研究（コンソ外）
- ✓ リビングラボに関する学内連携（千葉大学学内）
- ✓ ...

活動状況-2: 郷土料理回想セラピー開発の例

介護施設にて調査

インタラクティブ
ゲームの開発

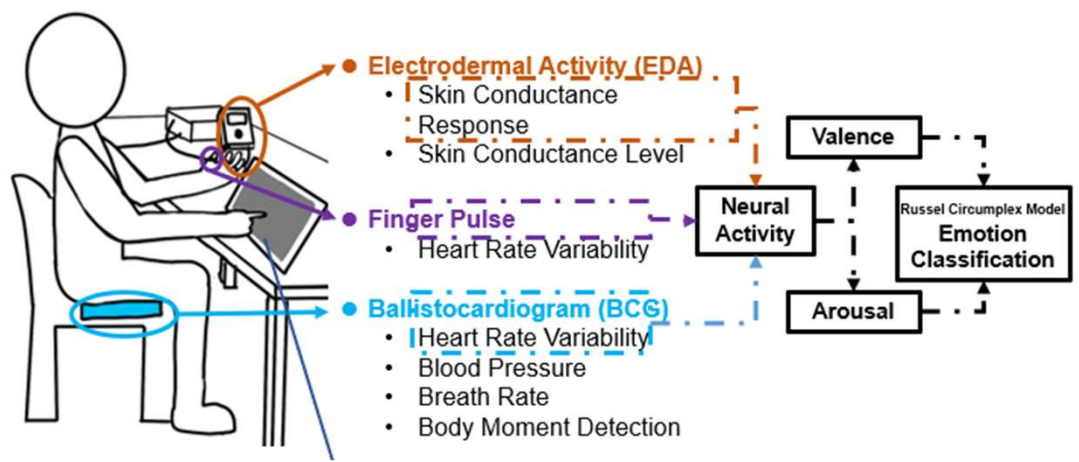
千葉
太巻きずし



雲林
もち団子

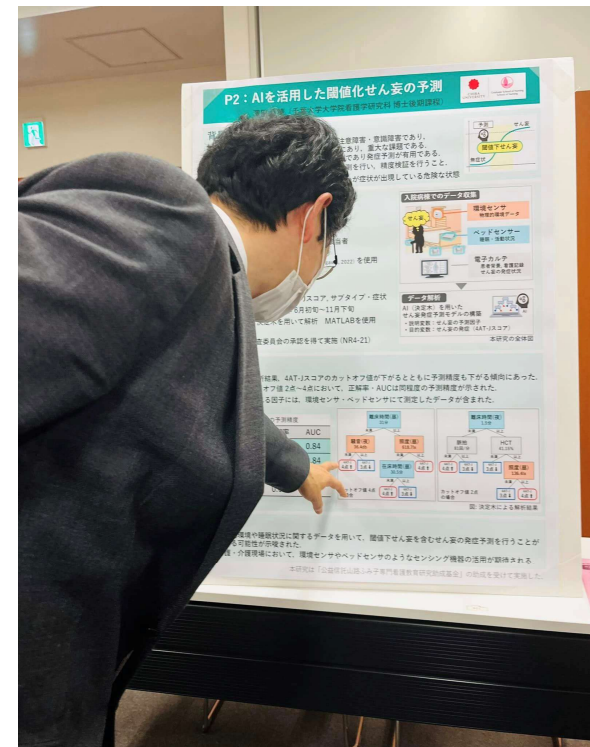


生体信号による
効果検証



活動状況-3：社会連携

- 科学フェスタにおける展示・研究説明（ビジネス委員会との連携のもと）
- 産業技術展における展示（ビジネス委員会との連携のもと）
- ビジネス交流会の企画（千葉市産業振興財団、他委員会との共同）
 - ✓ 研究開発委員会関係ポスター5件
- 老年泌尿器学会(2023年5月26日)におけるコンソ活動の説明



検討事項

- 研究予算の獲得（NPO法人が主とする申請も検討）
- 既存プロジェクトの展開
- 新規プロジェクトの企画
 - ✓ 会員と企画
 - ✓ 国内外関連研究者・研究グループとの連携の強化
- 行政との連携
 - ✓ ショールーム・リビングラボ計画案の継続検討
- 研究・開発成果のPR活動、社会一般への説明
 - ✓ 当面ビジネス交流会、シーズ交流会、学術集会
 - ✓ HPを活用した委員会活動のPR
 - ✓ 新規会員の募集
- できるだけ多くの会員・賛助会員と協働

次年度研究開発委員会の活動計画

| 活動目的 | 協力委員会 | 活動内容 | 方法 | 備考 |
|---------------|------------|-----------------------------|-----------------|---|
| 技術の研究と提案 | 基礎調査委員会 | 研究開発、会員間の技術情報交流 | 会員定期技術情報交換会 | 毎月 (定例日程再調整) |
| | | 会員の研究現状の把握パッケージ化 | 研究マップ構築 | 通年 (リビングラボ企画) |
| | | 技術シーズを総合する介護技術ショールーム構想の活動促進 | 構想実現するため活動促進、支援 | 通年 1-2件 |
| 競争的資金の獲得 | | 企画、提案書作成の支援 | 個別、あるいは法人として | 数件 |
| 介護現場での技術実証 | 基礎調査委員会 | 技術の開発と現場検証 | 内外との協力 | 不定期 |
| 研究成果の発信と製品化支援 | ビジネス、活動委員会 | 研究情報（基礎研究、応用技術、技術評価など）の発信 | イベント参加情報交換会 | 科学フェスター 1回（3月或いは4月、法人内外シーズ紹介） ビジネス交流会 |
| | 運営委員会 | 知的財産の利用に関する会員間の調整 | | 不定期 |